

第260号 PIWU TOKYO

郵政産業労働者ユニオン東京地方本部
104-0031 東京都中央区京橋3-6-3
京橋通郵便局5F
TEL・FAX 03-3535-5447
piwutokyo@yahoo.co.jp

楽天の減損処理で850億円

繰り返される大損失

職場では賃金抑制を強いる一方で

会社は楽天グループの株式の減損処理で、850億円の損失を計上しました。これを聞いた職場では「またか」と怒りの声があがりました。**テレビの宣伝は華やかにやっているが...**

楽天の株価は携帯事業の低迷等により落ち続け、一時は1500円台だったものが499円まで落ちました。

今回、回復の見込みがないために減損処理したのですが、増田社長は「成果が出てくるよう努力していきたい」としています。このようにこれから提携を続けていく考えです。

有識者から「これは郵政が損をする提携」と

郵政事業を研究する

東京労働局前で最賃宣伝

7月26日、中央最賃審議が行われました。この日は40度近い猛暑でしたが、会場前で最低賃金「全国一律1500円」を求めて宣伝行動を行いました。



有識者は、これに関して「楽天が得をし、郵政が損をする提携だ。楽天はメリットが明確だが、郵政は協議段階で戦略もなかった。トールの教訓をいかせず、失敗を繰り返そうとしている」としています。

今後、厳しい目で注視
楽天との提携は今後、も続くことから、職場では「損失が社員に転嫁されないようにしてほしい」との声があります。
こうした声にふまえると共に、今後も厳しい目で楽天との提携に注視していく。